

# 学校法人五島育英会 学校評価（自己評価）制度 2024 年度 実施計画書

学校名	東京都市大学二子幼稚園
校（園）長名	荒屋 勝寿

## 1. 第2期事業計画期間の教育目標

建学の精神に照らし、次の子ども像を教育目標とする

- ①（健康）たくましい子ども
- ②（知性）観察力と判断力にすぐれ、協力しあって遊ぶ子ども
- ③（風格）意欲的に 志たかく 最後までやりとげる子ども
- ④（自立）自分の思いをはっきり伝え、人の話をよく聞く子ども
- ⑤（感動と畏敬）正しいこと、美しいもの、すぐれたものに感動し素直に受け入れられる子ども

## 2. 指標（目標）とするイメージ

- ①子どもがいきいきわくわくと遊び、これからの国際社会や社会の変化に対応する「生きる力の芽生え」を育む幼稚園
- ②安心・安全な環境の下、保護者が子どもの確かな成長を感じながら楽しく子育てができる幼稚園
- ③東急グループ、東京都市大学グループ校との連携・協力が園児の健やかな成長を支えている幼稚園
- ④変貌を遂げる（進化する）二子玉川の街にお住まいの方から愛され信頼される幼稚園
- ⑤卒園児の進学割合が、公立小学校：国・私立小学校が1：1である幼稚園

## 3. 第2期事業計画達成のための重点目標・重点課題及び2025年度達成目標

重点目標	重点課題及び2025年度達成目標
I 良質な教育の実践	<p>① 魅力ある教育プログラムの開発・実践</p> <p>1. 【課外活動の充実】 社会の変化、保護者ニーズに応える複数の課外活動が実施されている（受益者負担）</p> <p>2. 【たくましい体づくりの推進】</p> <p>-1 全園児が運動を通して体を動かす喜びを知り、健康な体づくりに取り組む</p> <p>-2 年長児の運動能力が向上している</p> <p>-3 虫歯の割合（乳歯+永久歯）が年長全体の12%以下になっている</p> <p>② サポート体制の充実</p> <p>【預かり保育の拡充・充実】</p> <p>預かり保育の利用延べ人数</p> <p>-1 課業期間 4,200人（月・火・木・金 3,800人 水400人）</p> <p>-2 長期休業中（春期・夏期・冬期）600人</p> <p>預かり保育による 年間見込収入合計額 5,200千円 補助金見込額 1,900千円</p> <p>③ 教職員の人材育成・資質向上</p> <p>【教員研修の充実】</p> <p>-1 外部研修への積極的な参加</p> <p>-2 都市大グループ職員としての意識向上</p> <p>④-1 ICTを利用した教育計画 2024年度 ICTを活用した新しい「課題あそび」を研究開発し、実践に取り組む</p> <p>④-2 国際化計画 2024年度 卒園時に色や動物などの簡単な英単語の理解や英語による日常の簡単な挨拶の習得</p>

Ⅱ グループ間連携の深化・拡大	<b>各学校の連携強化</b> <b>【幼大連携・学校間連携の充実】</b> -1 幼大連携による学生サポーターの年間参加者数 100 人の実現 -2 等々力中高に加えて付属小または付属中高のネイティブ教員による英語活動の実施 -3 塩尻高生徒の本幼稚園職場体験の実現 -4 付属小内部進学制度の受け入れ上限（20 人）に近い進学者数の実現
Ⅲ 教育環境の整備・充実	<b>学習環境の整備・充実</b> <b>【安心・安全な教育環境の整備】</b> 安心・安全な保育・教育環境が整備され、園庭、保育室内に子どもたちの明るく楽しい声が響き渡っている <b>効率的業務の推進</b> <b>【ICT スキルの向上と事務用品の整備】</b> -1 園業務支援システム（パステル）等の活用促進を図る -2 パソコン技能の向上を図る -3 事務用品の更新
募集・広報活動	<b>2025 年度目標</b> <b>志願者数</b> 男子 55 人 女子 55 人 合計 110 人

#### 4. 本年度の施策内容（達成目標）及び具体的な取り組み内容

<b>重点目標Ⅰ 良質な教育の実践</b>		
<b>重点課題① 魅力ある教育プログラムの開発・実践</b>		
<b>本年度の施策内容（達成目標）</b>	<b>具体的な取り組み内容</b>	<b>評価の観点</b>
新規課外活動の実施・検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーあそび、ミュージカルあそびの保護者アンケートに基づく改善点をコーチ及び講師と確認して実施する。</li> <li>保育室で実施可能な課外あそびを検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コーチと振り返りミーティングができたか。</li> <li>○アンケートに基づく改善ができたか。</li> <li>○計画実行することができたか。</li> </ul>
①新しい体づくり活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>①正課運動あそびの検証を踏まえ、「体づくり」教育プログラムの充実を図る。</li> <li>・夏場の園庭保育活動の充実を図る。園庭遊具の調査研究を進め、充実を図るための新規設置計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○検証と充実が図られたか。</li> <li>○具体的な検討がなされたか。</li> </ul>
②虫歯予防の取り組みの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>②虫歯罹患率の経年変化調査を継続する。</li> <li>・歯磨き教室の継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○虫歯罹患率の調査が継続できたか。</li> </ul>
<b>重点課題② サポート体制の充実</b>		
<b>本年度の施策内容（達成目標）</b>	<b>具体的な取り組み内容</b>	<b>評価の観点</b>
預かり保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育保護者アンケートの結果を分析し改善に取り組む。</li> <li>・2023 年度と同規模の正課保育後の預かり保育、長期休業中の預かり保育を実施する。年少は9 月以降の利用で計画。</li> <li>・正規保育と預かり保育の教員配置体制を分ける運営を検討。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運営上の改善が図られたか。</li> <li>○平日の利用者数が 4,489 名を上回ったか。</li> <li>○教員配置を実現できたか。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育を行う保育室の机や備品を計画的に整えていく。</li> <li>・月曜日から金曜日まで保育前実施時間を8時から9時、水曜日の保育後実施時間を12時から18時、長期休業前午前保育の午後の実施時間を12時から18時、長期休業中の実施時間を8時から18時とし、それぞれ朝夕の時間枠を拡大する。</li> <li>・スポット利用（1時間250円＜朝8時～9時のみ500円＞）と定期利用（月2万円）を設け、保護者が利用しやすくする。</li> <li>・年少組の利用を9月から5月に早める。</li> <li>・年間実施日数を209日に拡大する。</li> <li>・預かり保育料の支払い方法を現金からキャッシュレス（エンペイ）に変更する。</li> <li>・TOKYO子育て応援幼稚園制度を利用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画的に整えることができたか。</li> <li>○平日の年間利用者数が7,000名を上回ったか。</li> </ul>
--	---	--

**重点課題③ 教職員の人材育成・資質向上**

本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
①外部研修会の参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教員の外部研修を行う。外部講師を招いての研修を充実させる。</li> <li>・教務部による研修に「担任研修」を導入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○延70名の参加があったかどうか。</li> <li>○担任研修を実施することができたか。</li> </ul>
②グループ校の視察研修を実施	②等々力中高、付属中高への教員派遣視察研修を計画する。	○視察研修ができたか。

**重点課題④-1 ICTを利用した教育計画**

本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
KitSの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KitSを使用した発表活動計画を立てて、実践する。</li> <li>・KitS活用の教員研修を計画して実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○KitSを利用した発表活動ができたか。</li> <li>○教員研修ができたか。</li> </ul>

**重点課題④-2 国際化計画**

本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
①きつつアース国内留学を導入	①きつつアース国内留学を年長クラスで導入。世界30か国のガイドとオンラインで交流。多文化に触れる体験を地球規模で実施。期間2024年4月から2025年3月まで。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育計画を立てることができたか。</li> <li>○きつつアースの活用が図られたか。</li> </ul>
②サイバードリームの継続実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>②サイバードリーム学習パックのレベルアップを検討</li> <li>・サイバードリームのネイティブ講師による園児向けレッスンを計画して実施する。</li> <li>・学年別によるサイバードリームのネイティブ講師研修を計画し実施する。</li> <li>・教材や備品の購入を予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ネイティブ講師のレッスンを定期的に変更実施できたか。</li> <li>○学年別の研修ができたか。</li> </ul>

**重点目標Ⅱ グループ間連携の深化・拡大**

重点課題 各学校の連携強化		
本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
①塩尻高校生の職場体験学習の推進	①塩尻高校職場体験学習生徒受け入れ、職場体験学習実施の検証を行い、生徒受け入れの定例化を計画	○計画のための話し合いができたか。
②塩尻高校留学生との交流を検討	②国際交流という形で塩尻高校の留学生を受け入れ計画を立てる。	
③都市大生サポーターの受け入れ拡大	③検証に基づく学生サポーターの受け入れ	○現実的な幼大連携を確立できたか。
④グループ校ネイティブ教員による英語活動の継続実施	④付属小、等々力中高ネイティブ教員による英語活動の継続実施	○継続実施ができたか。
⑤内部進学制度付属小学校説明会の実施	⑤内部進学説明会を年長、年中を対象に実施。年少はZoom配信予定 ・小学校受験をテーマにした講演会を行う。	○園主催で講演会を開催できたか。
重点目標Ⅲ 教育環境の整備・充実		
重点課題 学習環境の整備・充実		
本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
学習環境の整備充実	・保育室、廊下、玄関、教員室、園長室、事務室の飛散防止フィルム施工 ・園庭側園舎、砂場周りのミストシャワーの設置 ・エアコン16台のクリーニング	○予定通りできたか。
重点課題 効率的業務の推進		
本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
①園運営支援のシステムの継続利用 ②幼稚園紹介DVD制作	①入園試験Webシステムとパステルの継続利用 ②幼稚園紹介DVDの制作	○システムの分析改善運営ができたか。
募集広報活動		
本年度の施策内容（達成目標）	具体的な取り組み内容	評価の観点
園則定員70名達成	説明会・保育見学会・施設見学会8回開催で志願者100名（男児50 女児50）を目指す。  ○区内就園児数が急激に減少。安定的な定員確保が課題のため、広報活動を見直す。 ・7/12、7/31の説明会を9/17、10/21に変更。 ・5/27、6/18の説明会に学事部が支援参加。保育見学会と説明会を実施する。 ○預かり保育、課外活動の見直し改善。 ○保育教育活動の検証。 ○外部説明会、フェスタへの参加増検討。 ・6月29日の世田谷区私立幼稚園フェスタに初参加。	○志願者100名を達成できたか。